



田上 辰也 議員

質問
1**政策決定段階へ女性職員の登用を**

市民の半数は女性。広範な市民ニーズに応えるため女性の感性を活かすようにすべき。

答弁

女性職員の登用や人事配置に積極的に努め、併せてワークライフバランスに配慮した働きやすい職場環境づくりを進めていく。

質問
2**ハローワーク全区役所設置と全庁的な自立支援体制**

ハローワークサテライト（※6）の全区役所への誘致と、生活困窮者をたらい回しにしない全庁的な自立相談支援体制の確立を。

答弁

ハローワークサテライト充実に向け、労働局と連携を図り、準備を進めていきたい。自立相談支援体制は、本格実施に向け庁内の連携強化を図る。



用語解説

※6 サテライト 事業所と離れた場所に設置された、事業所の一部機能を受け持つ事務所など。

分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

総務分科会・総務委員会

- 公共サービス民間提案事業による市の提案書作成の際は、柔軟な発想で業務内容自体を抜本的に見直し、より優れた公共サービスに繋がるものとしてもらいたい。また、業務委託の入札仕様書の作成にあたっては、民間提案で示された優れた部分を十分生かしてもらいたい。
- 旧産文会館解体に係る工事請負契約締結の議案が、議会より要望していた会館ホールの機能補完と広場の一体整備への検討結果の報告がないまま提出されたことについて、議会軽視との意見が相次ぎ、議会からの意見要望は重く受け止め、真摯な姿勢で応えてもらいたい旨の要望があった。
- 外郭団体の自立化や経営改善に当たっては、設立者であることを十分踏まえ、責任を持って行ってもらいたい。
- 現在の契約のあり方を踏まえ指定金融機関の適正見直しを行ってもらいたい。

企画教育市民分科会・企画教育市民委員会

- 城南図書館指定管理者の指定について、選考審査の公平かつ透明性の確保の観点から、総合評価の評価指針を明示し、候補者選定に至るまでの審査の経過を詳細に説明してもらいたい。
- 利用者にやさしい区役所づくりについて、各区の施設利用者用の駐車場の整備を行ってもらいたい。
- 帯山西小学校のプールについて、子どもたちの安全性を確保するため、早急に対策を講じてもらいたい。
- 力合西小学校の通学路における交通安全確保のため、歩道橋の設置を検討してもらいたい。
- 給食用米飯会社が井戸水で調理器具を洗浄していた問題で、市教育委員会が新聞報道以前に状況を把握していたにもかかわらず公表しなかったことは、重大な過失である。
- 千原台高校マーケットの開催は、西区のまちづくり活性化に貢献するものであるから、今後とも盛大に行ってもらいたい。

福祉子ども分科会・福祉子ども委員会

- 各区役所に配備する救護服や拠点用テント等については、災害時に十分機能するよう、訓練の中で活用手順の確認を行い、対応に万全を期してもらいたい。
- 社会福祉事業団の自立化に関する条例について、現在は国の社会保障制度改定の過渡期であり、事業団自立後の採算性の予測が困難な状況にあることから、改定内容が確定した後に自立化について慎重に判断すべきではないか。
- 「生きがいと創造の事業」については、受講者やOB会の意見を最大限反映し、生涯学習事業等への形態変更等も視野に入れ、機能存続ができるよう取り組んでもらいたい旨の意見が相次いだことから、委員会の総意として「これまでの本会議や委員会での指摘を真摯に受け止めるとともに、OB会等の意見にも十分に耳を傾け、できる限りの対応をすべき」旨を取りまとめ執行部に要請した。

環境水道分科会・環境水道委員会

- 緑のじゅうたん事業について、道路状況でやむを得ず緑化した軌道敷に進入する車両が見受けられるが、芝生の生育をさまたげているので、本事業に対する市民への更なる啓発に努めてもらいたい。
- 花畑別館前など軌道敷内へ車両の進入が多い箇所については芝生の生育に支障をきたすことから、緑のじゅうたんの対象から除外するべきではないか。
- 景観や芝生の維持管理の面で緑化に適した区域については、今後、緑のじゅうたん計画区域の拡大を求めたい。
- 水道水以外の水を使用した場合に係る使用料の改定について、従前の定額制から世帯員数や用途による使用実態に即した使用料の見直しであるので、対象者への事前の説明文書の送付など、周知を徹底し、丁寧な説明を行ってもらいたい。

経済分科会・経済委員会

- 商店街共同施設助成事業について、防犯カメラの設置は、犯罪の抑止・摘発等に有効な設備であり、警察からも設置が求められていると聞くので、各商店街が積極的に整備するよう促すと共に、防犯カメラだけでなくLED照明等の設置も対象となるので、周知を図ってもらいたい。
- 城南地域物産館の周辺には、近隣市町の競合施設があるので、特色ある施設とするとともに、地産地消の促進にも取り組んでもらいたい。
- 指定管理者の指定について、今回の公募においては、いずれも本市の出資団体一者のみの応募となっていることから、今後の選定では、非公募に向けた協議・検討を行ってほしい。また、選定においては、利用者の声が反映される管理への配点をより重視した選定とするとともに、実際の施設管理においても、この点に十分配慮し、選定時の評価が低い項目については指定管理者と協議を行い、万全を期してもらいたい。

都市整備分科会・都市整備委員会

- 河川災害復旧事業について、地元からの要望等により、今後の災害発生を未然に防止するための対策を付加する被災箇所の復旧事業は、原状復旧を条件とする国庫補助の対象外となるが、必要な予算措置を検討してもらいたい。
- 「熊本市老朽家屋等の適正管理に関する条例」について、家屋等の「占有者」や「居住者」の定義付けなど、条文に用いられる用語の意味や解釈については、本条例の施行までに逐条解説等を作成し明確にすべきである。また、改善措置に関する「勧告」、「命令」及び「公表」については、家屋の所有者等との関係に支障を来たさぬようマニュアルを策定してもらいたい。
- 老朽家屋の取り壊し費用への対応策として、融資制度等の検討を行ってもらいたい。

予算決算委員会 ～審査概要・締めくくり総括質疑～

全議員参加により、平成25年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。

審査の概要

- ①補正予算の概況並びに歳入について説明
- ②6分科会による詳細な審査
- ③締めくくり総括質疑
- ④採決

〇締めくくり総括質疑の主な内容

●生活保護費について

生活保護費の抑制にあたっては、医療扶助軽減を図るための総合的な健康福祉政策の推進をはじめ、地域コミュニティの活性化を図ることで高

齢者の「生きがい」を生み出す環境づくりなど、全庁的な対応策の検討を求めたい。

●くまもと水ブランド情報発信経費について

「水に関する国際フォーラム in 熊本」については本市が推進する「くまもと水ブランド」情報発信の好機と捉え、フォーラムの成功に向け、本イベントの意義について、市民への周知を図ってもらいたい。

●人件費・時間外勤務手当について

教育委員会事務局における時間外勤務が増大する要因として、指定都市移行に伴う事務量の増大に加え、事務局内での組織体制や人員配置の不備が考えられるため、早急な改善を求めたい。

●消費税増税の影響額について

国の消費税率引き上げに伴う増額補正については、各会計の設置目的や経営状況に鑑み、増税分を使用料等に転嫁すべきでない。